

# 八ヶ岳の自然に包まれて過ごす、 くつろぎの時間

八ヶ岳の麓・清里に、1年ほど前にログハウスを建てたキャシー中島さん。庭の手入れに汗を流し、友人とおしゃべりを楽しみ、満天の星空を眺める清里での日々。大自然に包まれて過ごす時間は、キャシーさんのつくり出すキルトの世界にもつながっています。



インタビュー  
タレント・キルト作家  
**キャシー 中島さん**  
Kathy Nakajima  
プロフィール

1952年ハワイ生まれ。1969年、レナウンのCFでモデルデビュー。1979年には勝野洋（俳優）と結婚（1男2女の母親）。芸能生活をしばらく休み、子育てに集中したいと、静岡県御殿場の自然の中で生活を始める。1984年、著書を出版したことを機に芸能界に復帰。拠点を東京に移し、パッチワーク作家として創作や指導にあたり、著書も多数。その芸術的才能は日本国内はもとより、パッチワークキルトの本場アメリカでのキルトコンテストでも数々の受賞歴があり高く評価されている。また、キルトスタジオを国内で11店舗経営している。

## ログハウスで、バラの庭で、 ゆったりとした時間を楽しむ

「八ヶ岳にはいつか住みたいって思っていたんです。友だちのキルトのスタジオがあったり、友人が住んでいたりして、20年ぐらい前からよく訪れていました。実は新婚旅行も八ヶ岳だったんですよ。なぜかすごく気になる場所で、やっと住めたっていう感じですね」

清里の別荘が完成し、訪れるようになったのは、去年の春から。広い庭でバラの植えつけなどガーデニングを楽しみ、アンティークキルトで飾られたカントリースタイルのログハウスでのんびりと過ごす。八ヶ岳の豊かな自然が、ゆったりとした時間を届けます。

「家族みんなでぎやかに過ごしたり、

勝野（ご主人の勝野洋さん）と2人でのんびりしたり、時には1人で訪れたり、山梨での時間を楽しんでいきます。着くとまず窓を開け放ってゆつくりと庭を眺め、それから庭の手入れをするんです。まだ1年しか経っていないのでバラもこれからですが、どんな庭になるのか想像しながら手入れするのがとても楽しいんですよ。その後は友人のお店で食事をしたり、主人はウイスキー片手に星を眺めていますね。すごく落ち着きます」

## いろんな人がいるから楽しい 人との出会いも清里の魅力

古くからの友人も多く、いろんな人に会えるのも清里の家を訪れる楽しみのひとつ。北杜市大泉町に住む柳生博さ

人も勝野さんを通しての古くからのお知り合いだそうで、柳生さんには昔から「田舎暮らしするならうちにおいで」と誘われていたそうです。

「柳生さんはよく八ヶ岳の美しさや山からもらうエネルギーなどについて話してくれるんです。そのたびにいつか八ヶ岳に住みたいって思いました。それにいつも行っているペンションやレストランをはじめ、みなさんすごく面倒見がよくて、清里が『よく来たね』って言うてくれてる感じがなんです。そんな心地よさも魅力ですね」

清里ではまた、新たな出会いも。「ちぢみほうれん草のおいしさもここに初めて知りました。甘くてすごくおいしいですね。ほかにも新鮮な野菜がたくさんありますし、ソーセージもそうですが、手作りを楽しんでいる方がたくさんいます」

しゃいますよね。買い物に出掛けて気になる店を見つけると、つい寄ってしまいます。「この地域ならではのおいしさの発見、その作り手との出会いなど、清里の魅力は訪れるたびに増すばかりのようですよ」

## 八ヶ岳の豊かな自然は キャシーさんのキルトの世界にも

八ヶ岳の自然は、キャシーさんが作り出すキルトの世界にも刺激を与えています。「八ヶ岳の自然は、私のキルトの本に度々登場しているんですよ。咲いている花などをスケッチしてデザインするアツプリケキルトというのがあるんですが、清里に咲いている花をデザインするなんてことも、これからあるかもしれませんね。」

自然の木や葉、花などをモチーフにし

たものが多いキルトには、八ヶ岳の景色がよく似合います。深い緑の中にふんわりと置かれていたり、ログハウスのベッドルームを彩っていたり。キルトの本の写真からはキャシーさんの作品の、そして八ヶ岳の自然のやさしいぬくもりが伝わってきます。

「殺風景なベッドの上にも、キルトがかかっているだけであたたかみを感じられるんですよ。それにキルトは好きな時間に作りだめして、空いている時にまとめられて、時間もパッチワークできるんですよ。そうやって作っている過程がとても好きですね」

## 山梨の楽しみ方を提案する 山梨ならではのおもてなしを 考えてみては

「八ヶ岳にはこんなにステキな自然や

人、おいしいものがあるんですから、もっと多くの人に来てもらえるようにアピールしたらいいですよね。おいしいものがあります、豊かな自然があります、というだけでなく、ここに来たら、例えばこんなふうにベーコン作りができますよ、カバンを作ってみませんか？など、自然の中の楽しみ方を提案してほしいですね。私のふるさとハワイにはアロハスピリッツという、すべてを受け入れるおもてなしの心があるんです。山梨でも、ぜひ山梨ならではのおもてなしを考えてみてはいかがでしょう？」

山梨について、キルトについて、そして仲のいいご家族について、本当にステキな笑顔で語ってくださったキャシーさん。その笑顔からは、日々の生活を楽しみ、家族との時間を大切にしている様子が伝わってきました。



東京にあるキャシーさんのお店ではキルト教室も開催。生徒さんはキャシーさんに直接アドバイスしてもらいながら作品づくりに取り組みます。おしゃべりも楽しい、笑顔がいっぱいの教室です。



お店にはキャシーさんがデザインしたキルトがずらり。ハワイアンキルトでは、風に揺れる葉やビーチに影を落とすヤシの木など、自然をモチーフにしているものが多いそうです。



ご主人の勝野洋さん（俳優）と2人で庭づくり